

■□■□■□アイエスエフネットの次世代育成支援行動計画■□■□■□

社員が仕事と家庭を両立することができ、社員全員が働きやすい環境をつくることによって一人ひとりが働きがいのある仕事に就き、労働時間の生産性を高めて個人裁量の時間を創出し、創出された時間で仕事以外の生活を充実させ、そこから得た知識、感性、価値観を仕事に反映して成果を出すことができるようにするため、次のような行動計画を策定する。

平成 30 年 5 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日行動計画



◆目標 1◆

平成 33 年 3 月 31 日までに、年間 1 人あたりの所定外労働時間を継続して 100 時間以下まで削減する。

[対策]

- ・ 平成 31 年 1 月～ H31 年部門目標の設定
プロジェクトチームによる進捗管理、削減対策実施
- ・ 平成 32 年 1 月～ H32 年部門目標の設定
プロジェクトチームによる進捗管理、削減対策実施

◆目標 2◆

平成 33 年 3 月 31 日までに、女性がライフイベントに備えて長く健康に働いていく上で、妊娠・出産などについての体づくりについて学ぶ、講習会を全社員向けに実施する。

[対策]

- ・ 平成 30 年 5 月～ 研修内容の企画・立案
代表取締役による講話
管理職向けに講習会を実施
アンケートによる認識度チェックを実施
- ・ 平成 30 年 7 月～ 社員向けに妊娠・出産に向けての体づくりの講習会を実施
受講者向けにアンケートを実施
- ・ 平成 31 年 7 月～ 継続した啓発を行うため、社内インフラネット等で情報発信

◆目標 3◆

平成 33 年 3 月 31 日まで、有給休暇取得率を継続して 65%以上にする。

[対策]

- ・ 平成 31 年 5 月～ 全社員向けに有給休暇取得、休暇制度についてのアンケートを実施
- ・ 平成 32 年 1 月～ H32 年部門目標の設定
プロジェクトチームによる進捗管理、削減対策実施

